

県営住宅福守第一団地1棟外壁・屋根改修工事

図 面 リ ス ト			
通番	図面番号	図 面 名 称	縮 尺
01	—	表紙・図面リスト	—
		[建築図面]	
02	A - 1	特記仕様書（1）	—
03	A - 2	特記仕様書（2）	—
04	A - 3	特記仕様書（3）	—
05	A - 4	特記仕様書（6）	—
06	A - 5	配置図	1/300 [A3:1/450]
07	A - 6	【改修前・改修後】 外部仕上表	—
08	A - 7	【改修前・改修後】 1階平面図	1/100 [A3:1/150]
09	A - 8	【改修前・改修後】 2階平面図	1/100 [A3:1/150]
10	A - 9	【改修前・改修後】 3階平面図	1/100 [A3:1/150]
11	A - 10	【改修前】 屋根伏図	1/100 [A3:1/150]
12	A - 11	【改修後】 屋根伏図	1/100 [A3:1/150]
13	A - 12	【改修前・改修後】 1階天井伏図	1/100 [A3:1/150]
14	A - 13	【改修前・改修後】 2階天井伏図	1/100 [A3:1/150]
15	A - 14	【改修前・改修後】 3階天井伏図	1/100 [A3:1/150]
16	A - 15	【改修前・改修後】 西・東側立面図 補修図	1/100、10 [A3:1/150、15]
17	A - 16	【改修前・改修後】 北側立面図	1/100 [A3:1/150]
18	A - 17	【改修前・改修後】 南側立面図	1/100 [A3:1/150]
19	A - 18	【改修前・改修後】 断面図	1/50 [A3:1/75]
20	A - 19	【改修前・改修後】 雑詳細図	1/20 [A3:1/30]
~~21~~	~~A - 20~~	~~【改修前・改修後】 付属建物改修図~~	~~1/100 [A3:1/150]~~



防水改修工事	既存下地の処理 ③ アスファルト防水 〔3.2.6〕 〔表3.3.3～10〕	既存下地の補修及び処置 補修箇所の形状、長さ、数量等 ※図示 POS工法及びUPSI工法（機械的固定工法）の既存保護層を撤去し、防水層を非撤去とした立上り部等の処置 ※改修標準仕様書3.2.6(4) (9) (q) ①～③による ※改修標準仕様書3.2.6(4) (9) (q) ①～③による 設備機器架台、配管受部、バラベツト、貫通パイプ回り、手すり、丸理の取付け部、塔屋出入口、防水層末端端部の納まり部の処理 ※図示による。ただし、図示が無いものは監督職員と協議する。	屋根保護防水 防水層の種類 <table> <tr> <th>工法</th><th>種別</th><th>施工箇所</th><th>断熱材</th><th>G</th><th>絶縁用シート</th><th>立上り部の保護</th></tr> <tr> <td>・P2A</td><td>・A-1 ※A-2 ・A-3</td><td></td><td></td><td></td><td>※ポリエチレンフィルム 厚さ0.15mm以上 又はフラットヤーンクロス ※JIS R 1250</td><td>・乾式保護材 ・コンクリート</td></tr> <tr> <td>・P1B</td><td>・B-1 ※B-2</td><td></td><td></td><td></td><td>※フラットヤーンクロス 70g/㎡程度</td><td>・れんが押え ※JIS R 1250</td></tr> <tr> <td>・P2A1</td><td>・A1-1 ※A1-2 ・A1-3</td><td></td><td>(材質) ※ JIS A 9521による出 法ポリスチレンフォーム</td><td></td><td>※フラットヤーンクロス (70g/㎡程度)</td><td></td></tr> <tr> <td>・P1B1</td><td>・B1-1 ※B1-2</td><td></td><td>断熱材3種BA（スミン等付き） 厚さ ※25mm・50mm</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	工法	種別	施工箇所	断熱材	G	絶縁用シート	立上り部の保護	・P2A	・A-1 ※A-2 ・A-3				※ポリエチレンフィルム 厚さ0.15mm以上 又はフラットヤーンクロス ※JIS R 1250	・乾式保護材 ・コンクリート	・P1B	・B-1 ※B-2				※フラットヤーンクロス 70g/㎡程度	・れんが押え ※JIS R 1250	・P2A1	・A1-1 ※A1-2 ・A1-3		(材質) ※ JIS A 9521による出 法ポリスチレンフォーム		※フラットヤーンクロス (70g/㎡程度)		・P1B1	・B1-1 ※B1-2		断熱材3種BA（スミン等付き） 厚さ ※25mm・50mm				改質アスファルトフーイングシートの種類及び厚さ ※改修標準仕様書表3.3.4及び表3.3.6による 部分粘着層付改質アスファルトフーイングシートの種類及び厚さ ※改修標準仕様書表3.3.3及び表3.3.4による 平場の保護コンクリートの厚さとして仕上げて仕上げる ※水下 80mm以上 床タイル張り ※水下 60mm以上 ・乾式保護材 ・金属複合板：無石綿の繊維質原料等を主原料として、板状に押出成形し、オートクレープ養生したもの。 （品質・性能） <table> <tr> <th>分類・規格</th><th>・商業系 パネルⅠ類 （寒冷地仕様）</th><th>・商業系 パネルⅡ類 （一般地仕様）</th><th>・金属複合板</th></tr> <tr> <td>寸法（mm）</td><td>厚さ（mm） 幅（mm）</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>寸法の許容差</td><td>厚さ：+10%、-5%、幅：±1%</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>出荷時の含水率</td><td>出荷時において10%以下</td><td></td><td>—</td></tr> <tr> <td>曲げ強さ・曲げモーメント</td><td>標準時 550以上</td><td>450以上</td><td>300以上</td></tr> <tr> <td>（N・cm）（N/40cm）に凍結融解完了時 おける単位長さあたりの曲げモーメント</td><td>4000以上 （試験サイクル数） （300）</td><td>3200以上 （200） （300）</td><td>250以上 （300）</td></tr> <tr> <td>吸水率（%）</td><td>20以下</td><td>20以下</td><td>1以下</td></tr> <tr> <td>吸水による長さ変化率（%）</td><td>0.07以下</td><td>0.07以下</td><td>0.01以下</td></tr> <tr> <td>難燃性</td><td>不燃</td><td>不燃</td><td>表面材は不燃</td></tr> <tr> <td>耐凍結融解性能</td><td>曲げ強さ・モーメント凍結融解完了時の試験サイクル後、著しい割れや割離がなく、外観上異常がないこと</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>耐衝撃性能</td><td>質量500g（商業系パネルⅠ類は1,000g）のおもりを高さ1.0mから試験体の弱点部に落としかないこと。</td><td>質量500gのおもりを高さ1.0mから試験体の弱点部に落としかないこと。</td><td>残留変形量1/100以下かつ加圧時の最大変形量4/100以下</td></tr> <tr> <td>剛性（E×I）</td><td>スパン40cm幅30cmの中央曲げ時に、荷重720N時、たわみ4mm以下となる剛性</td><td></td><td>80,000N・cm以上</td></tr> </table>	分類・規格	・商業系 パネルⅠ類 （寒冷地仕様）	・商業系 パネルⅡ類 （一般地仕様）	・金属複合板	寸法（mm）	厚さ（mm） 幅（mm）			寸法の許容差	厚さ：+10%、-5%、幅：±1%			出荷時の含水率	出荷時において10%以下		—	曲げ強さ・曲げモーメント	標準時 550以上	450以上	300以上	（N・cm）（N/40cm）に凍結融解完了時 おける単位長さあたりの曲げモーメント	4000以上 （試験サイクル数） （300）	3200以上 （200） （300）	250以上 （300）	吸水率（%）	20以下	20以下	1以下	吸水による長さ変化率（%）	0.07以下	0.07以下	0.01以下	難燃性	不燃	不燃	表面材は不燃	耐凍結融解性能	曲げ強さ・モーメント凍結融解完了時の試験サイクル後、著しい割れや割離がなく、外観上異常がないこと			耐衝撃性能	質量500g（商業系パネルⅠ類は1,000g）のおもりを高さ1.0mから試験体の弱点部に落としかないこと。	質量500gのおもりを高さ1.0mから試験体の弱点部に落としかないこと。	残留変形量1/100以下かつ加圧時の最大変形量4/100以下	剛性（E×I）	スパン40cm幅30cmの中央曲げ時に、荷重720N時、たわみ4mm以下となる剛性		80,000N・cm以上	改質アスファルトフーイングシートの種類及び厚さ ※改修標準仕様書表3.3.7による 部分粘着層付改質アスファルトフーイングシートの種類及び厚さ ※改修標準仕様書表3.3.8及び表3.3.9による 断熱装置の種類 ※アスファルトフーイング断熱装置の指定 断熱装置の設置数量 ※アスファルトフーイング断熱装置の指定 層根露出防水断熱断熱工法の場合、の、ルーフトン回り及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置 ※図示 屋内防水 〔表3.3.10〕 <table> <tr> <th>工法</th><th>種別</th><th>施工箇所</th><th>保護層</th></tr> <tr> <td>・P1E</td><td>・E-1</td><td></td><td>・設ける</td></tr> <tr> <td>・P2E</td><td>・E-2</td><td></td><td>・設けない</td></tr> </table> E-1の場合で工程3を行う部位（※貯水槽、浴槽等常時水に接する部位） 押え金物の材質及び形状寸法 ※アルミニウム製 L-30×15×2.0mm程度 壁・床排水溝 ※図示	工法	種別	施工箇所	保護層	・P1E	・E-1		・設ける	・P2E	・E-2		・設けない	改質アスファルトシート 防水 〔3.4.2.3〕 〔表3.4.1～3〕	防水層の種類 <table> <tr> <th>工法</th><th>種別</th><th>施工箇所</th><th>断熱材</th><th>G</th><th>仕上塗料</th><th>高日射反射率 防水の適用</th><th>G</th><th>備考</th></tr> <tr> <td>・MA4S</td><td>・AS-T1 ・AS-T2 ・AS-J2</td><td></td><td></td><td></td><td>※製造所の仕様</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>・M3AS</td><td>・AS-T3 ・AS-T4 ・AS-J1 ・AS-J3</td><td></td><td></td><td></td><td>※製造所の仕様</td><td></td><td></td><td>断熱装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない</td></tr> <tr> <td>・M3AS1</td><td>・AS1-T1</td><td></td><td>JIS A 9521（建築用断熱材）</td><td></td><td>※製造所の仕様</td><td></td><td></td><td>断熱装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない 防湿層 ・設ける ・設けない</td></tr> <tr> <td>・MA4S1</td><td>・AS1-T1</td><td></td><td>材）に基づく角部プラスチック断熱材</td><td></td><td>※製造所の仕様</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>・PO4S1</td><td></td><td></td><td>種類 ※ 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種1種又は2号</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td>厚さ ※25mm・50mm</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	工法	種別	施工箇所	断熱材	G	仕上塗料	高日射反射率 防水の適用	G	備考	・MA4S	・AS-T1 ・AS-T2 ・AS-J2				※製造所の仕様				・M3AS	・AS-T3 ・AS-T4 ・AS-J1 ・AS-J3				※製造所の仕様			断熱装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない	・M3AS1	・AS1-T1		JIS A 9521（建築用断熱材）		※製造所の仕様			断熱装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない 防湿層 ・設ける ・設けない	・MA4S1	・AS1-T1		材）に基づく角部プラスチック断熱材		※製造所の仕様				・PO4S1			種類 ※ 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種1種又は2号									厚さ ※25mm・50mm						改質アスファルトシートの種類及び厚さ ※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による 粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ ※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による 部分粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ ※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による 断熱装置の種類 ※改質アスファルトシートの製造所の指定 断熱装置の設置数量 ※改質アスファルトシートの製造所の指定 改質アスファルトシート 1種の製造所の指定 個 押え金物 ※ アルミニウム製 L-30×15×2.0mm程度 絶縁断熱工法の防水層シート ・設置する ・設置しない	防水層の種類 〔3.5.2～4〕 〔表3.5.1～3〕 <table> <tr> <th>工法</th><th>種別</th><th>施工箇所</th><th>断熱材</th><th>G</th><th>仕上塗料</th><th>高日射反射率 防水の適用</th><th>G</th><th>備考</th></tr> <tr> <td>・POS</td><td>・S-F1</td><td></td><td></td><td></td><td>※製造所の仕様</td><td></td><td></td><td>断熱装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない</td></tr> <tr> <td>・S4S</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>※製造所の仕様</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td></td><td>・S-F2 ・S-M1</td><td></td><td></td><td></td><td>※製造所の仕様</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>・S3S</td><td>・S-F1</td><td></td><td></td><td></td><td>※製造所の仕様</td><td></td><td></td><td>断熱装置 ・設ける ・設けない</td></tr> <tr> <td>・S4S</td><td>・S-F2 ・S-M1</td><td></td><td></td><td></td><td>※製造所の仕様</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>・S3S</td><td>・S-F1</td><td></td><td></td><td></td><td>※製造所の仕様</td><td></td><td></td><td>断熱装置 ・設ける ・設けない</td></tr> <tr> <td>・S4S</td><td>・S-F2 ・S-M1</td><td></td><td></td><td></td><td>※製造所の仕様</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	工法	種別	施工箇所	断熱材	G	仕上塗料	高日射反射率 防水の適用	G	備考	・POS	・S-F1				※製造所の仕様			断熱装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない	・S4S					※製造所の仕様					・S-F2 ・S-M1				※製造所の仕様				・S3S	・S-F1				※製造所の仕様			断熱装置 ・設ける ・設けない	・S4S	・S-F2 ・S-M1				※製造所の仕様				・S3S	・S-F1				※製造所の仕様			断熱装置 ・設ける ・設けない	・S4S	・S-F2 ・S-M1				※製造所の仕様				④ 遮断防水 〔3.6.2.3〕 〔表3.6.1～3〕	防水層の種類 〔3.6.2.3〕 <table> <tr> <th>工法</th><th>種別</th><th>施工箇所</th><th>仕上塗料</th><th>高日射反射率 防水の適用</th><th>G</th><th>備考</th></tr> <tr> <td>・POX</td><td>※X-1 ・X-2 ・X-1H ・X-2H</td><td></td><td>※主材料の製造所の仕様</td><td></td><td></td><td>断熱装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない</td></tr> <tr> <td>・L4X</td><td>※X-1 ※X-2 ・X-1H ・X-2H</td><td></td><td>※主材料の製造所の仕様</td><td></td><td></td><td>断熱装置 ・設ける ・設けない</td></tr> <tr> <td>・P1Y</td><td>※Y-2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>保護層 ・設ける ・設けない</td></</tr></table>	工法	種別	施工箇所	仕上塗料	高日射反射率 防水の適用	G	備考	・POX	※X-1 ・X-2 ・X-1H ・X-2H		※主材料の製造所の仕様			断熱装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない	・L4X	※X-1 ※X-2 ・X-1H ・X-2H		※主材料の製造所の仕様			断熱装置 ・設ける ・設けない	・P1Y	※Y-2					保護層 ・設ける ・設けない
工法	種別	施工箇所	断熱材	G	絶縁用シート	立上り部の保護																																																																																																																																																																																																																																																																							
・P2A	・A-1 ※A-2 ・A-3				※ポリエチレンフィルム 厚さ0.15mm以上 又はフラットヤーンクロス ※JIS R 1250	・乾式保護材 ・コンクリート																																																																																																																																																																																																																																																																							
・P1B	・B-1 ※B-2				※フラットヤーンクロス 70g/㎡程度	・れんが押え ※JIS R 1250																																																																																																																																																																																																																																																																							
・P2A1	・A1-1 ※A1-2 ・A1-3		(材質) ※ JIS A 9521による出 法ポリスチレンフォーム		※フラットヤーンクロス (70g/㎡程度)																																																																																																																																																																																																																																																																								
・P1B1	・B1-1 ※B1-2		断熱材3種BA（スミン等付き） 厚さ ※25mm・50mm																																																																																																																																																																																																																																																																										
分類・規格	・商業系 パネルⅠ類 （寒冷地仕様）	・商業系 パネルⅡ類 （一般地仕様）	・金属複合板																																																																																																																																																																																																																																																																										
寸法（mm）	厚さ（mm） 幅（mm）																																																																																																																																																																																																																																																																												
寸法の許容差	厚さ：+10%、-5%、幅：±1%																																																																																																																																																																																																																																																																												
出荷時の含水率	出荷時において10%以下		—																																																																																																																																																																																																																																																																										
曲げ強さ・曲げモーメント	標準時 550以上	450以上	300以上																																																																																																																																																																																																																																																																										
（N・cm）（N/40cm）に凍結融解完了時 おける単位長さあたりの曲げモーメント	4000以上 （試験サイクル数） （300）	3200以上 （200） （300）	250以上 （300）																																																																																																																																																																																																																																																																										
吸水率（%）	20以下	20以下	1以下																																																																																																																																																																																																																																																																										
吸水による長さ変化率（%）	0.07以下	0.07以下	0.01以下																																																																																																																																																																																																																																																																										
難燃性	不燃	不燃	表面材は不燃																																																																																																																																																																																																																																																																										
耐凍結融解性能	曲げ強さ・モーメント凍結融解完了時の試験サイクル後、著しい割れや割離がなく、外観上異常がないこと																																																																																																																																																																																																																																																																												
耐衝撃性能	質量500g（商業系パネルⅠ類は1,000g）のおもりを高さ1.0mから試験体の弱点部に落としかないこと。	質量500gのおもりを高さ1.0mから試験体の弱点部に落としかないこと。	残留変形量1/100以下かつ加圧時の最大変形量4/100以下																																																																																																																																																																																																																																																																										
剛性（E×I）	スパン40cm幅30cmの中央曲げ時に、荷重720N時、たわみ4mm以下となる剛性		80,000N・cm以上																																																																																																																																																																																																																																																																										
工法	種別	施工箇所	保護層																																																																																																																																																																																																																																																																										
・P1E	・E-1		・設ける																																																																																																																																																																																																																																																																										
・P2E	・E-2		・設けない																																																																																																																																																																																																																																																																										
工法	種別	施工箇所	断熱材	G	仕上塗料	高日射反射率 防水の適用	G	備考																																																																																																																																																																																																																																																																					
・MA4S	・AS-T1 ・AS-T2 ・AS-J2				※製造所の仕様																																																																																																																																																																																																																																																																								
・M3AS	・AS-T3 ・AS-T4 ・AS-J1 ・AS-J3				※製造所の仕様			断熱装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない																																																																																																																																																																																																																																																																					
・M3AS1	・AS1-T1		JIS A 9521（建築用断熱材）		※製造所の仕様			断熱装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない 防湿層 ・設ける ・設けない																																																																																																																																																																																																																																																																					
・MA4S1	・AS1-T1		材）に基づく角部プラスチック断熱材		※製造所の仕様																																																																																																																																																																																																																																																																								
・PO4S1			種類 ※ 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種1種又は2号																																																																																																																																																																																																																																																																										
			厚さ ※25mm・50mm																																																																																																																																																																																																																																																																										
工法	種別	施工箇所	断熱材	G	仕上塗料	高日射反射率 防水の適用	G	備考																																																																																																																																																																																																																																																																					
・POS	・S-F1				※製造所の仕様			断熱装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない																																																																																																																																																																																																																																																																					
・S4S					※製造所の仕様																																																																																																																																																																																																																																																																								
	・S-F2 ・S-M1				※製造所の仕様																																																																																																																																																																																																																																																																								
・S3S	・S-F1				※製造所の仕様			断熱装置 ・設ける ・設けない																																																																																																																																																																																																																																																																					
・S4S	・S-F2 ・S-M1				※製造所の仕様																																																																																																																																																																																																																																																																								
・S3S	・S-F1				※製造所の仕様			断熱装置 ・設ける ・設けない																																																																																																																																																																																																																																																																					
・S4S	・S-F2 ・S-M1				※製造所の仕様																																																																																																																																																																																																																																																																								
工法	種別	施工箇所	仕上塗料	高日射反射率 防水の適用	G	備考																																																																																																																																																																																																																																																																							
・POX	※X-1 ・X-2 ・X-1H ・X-2H		※主材料の製造所の仕様			断熱装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない																																																																																																																																																																																																																																																																							
・L4X	※X-1 ※X-2 ・X-1H ・X-2H		※主材料の製造所の仕様			断熱装置 ・設ける ・設けない																																																																																																																																																																																																																																																																							
・P1Y	※Y-2					保護層 ・設ける ・設けない																																																																																																																																																																																																																																																																							

 有限会社 安本設計事務所

鳥取県
令和5年度
J230120

[illegible]

【改修工事仕様概要】

- | |
|---|
| ・本工事に於いて、公的機関等で事前協議、各種届出手続きが必要な場合は、全て、受注者の責任に於いて行うこと |
| ・工事車両の通行に際しては、事故防止に十分注意すること |
| ・クレーン車の使用時は、車両附近に交通誘導員を配置し、通行者及び利用者、周辺建築物、周辺工作物等の事故防止に十分注意すること |
| ・本工事に伴い、敷地内通路、周辺建物、周辺工作物等に被害、損傷等を与えた場合は、すみやかに監督員に報告すると共に、請負業者の責任に於いて復旧すること |
| ・本工事に於いて使用する建設機械（クレーン車両、発動発電機含む）は、排出ガス対策型建設機械を使用し、かつ、低騒音型、低振動型を使用すること |
| ・本工事に於いて撤去作業のホコリ対策についても、頻繁に清掃するなど、塵埃が起きないように十分配慮すること |
| ・本工事に伴う不燃物、可燃物及び再生可能物等は、別々に分類し、処分すると共に産業廃棄物処理に関する法律を遵守すること |
| ・本工事で撤去された搬出物が、敷地内、道路内等に落下することのないよう、運搬車両に落下防止措置を行うこと |
| ・本工事は、高所での工事作業が主であるため、落下物で人身事故、損傷事故がないよう十分注意すること、また、作業道具等、落下防止措置を行うこと
また、住人が居住しながらの工事となるため、安全面等を配慮し、使用上迷惑の掛からないよう施工を行うこと |
| ・外部足場設置について、樹木等で支障となる部分がある場合は、監督員と協議を行うこと（軽微な枝刈り程度で対応） |
| ・付属倉庫・駐輪場について、改修工事期間中、外部足場の設置により利用不可となる箇所につき、入居者に周知すること。 |

【特記事項】

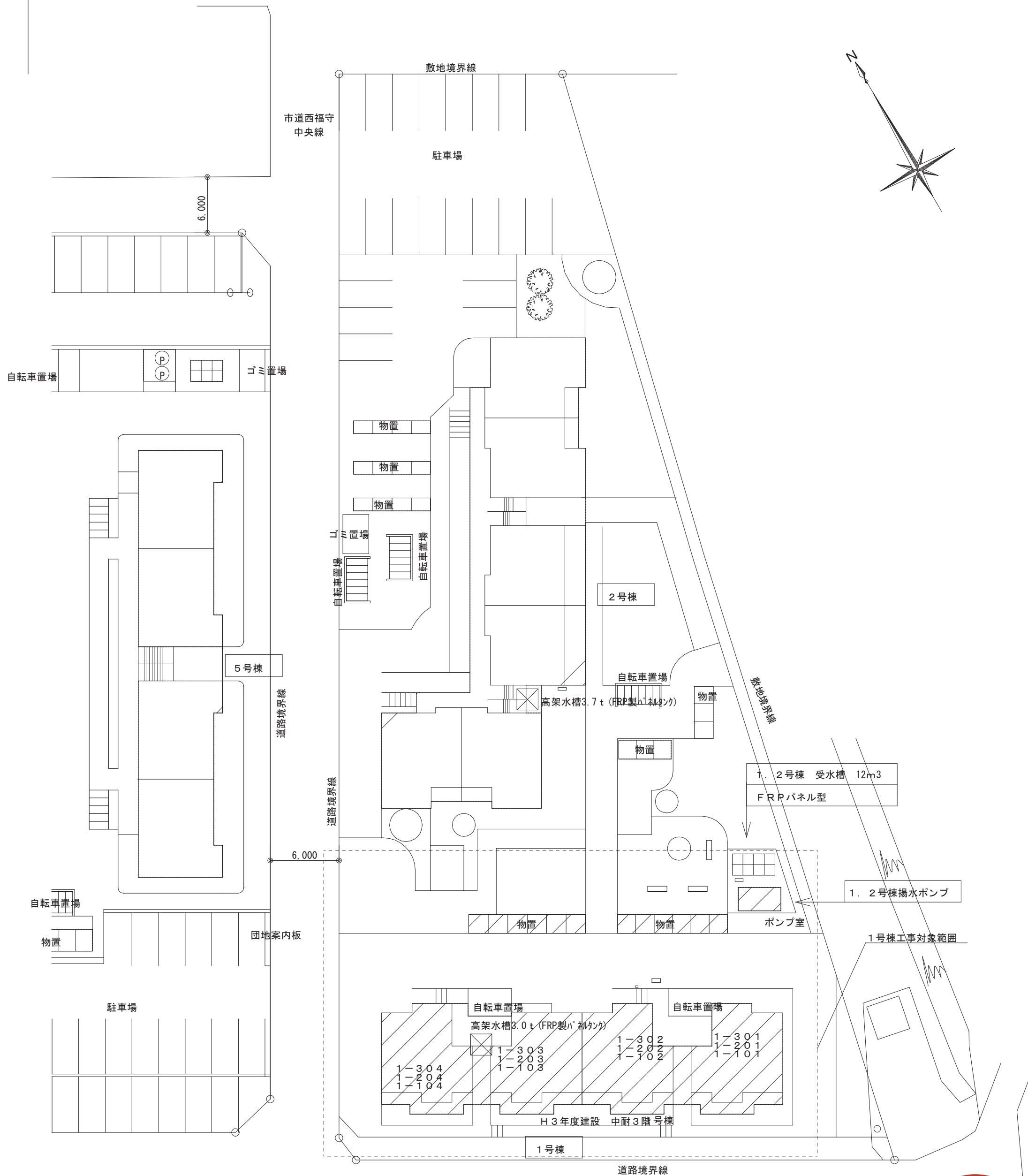
- ・施工に先立ち、事前調査（目視・打診等）を実施し、報告書及び施工計画書を作成後監督員と協議を行い、承認を得て施工すること

【改修工事概要】

大屋根改修	・既設アスファルトシングル葺の上、カラーガルバリウム鋼板 厚0.4mm 段付横葺き（断熱・カバー工法）+ 断熱材を施工する ・既設軒先箱樋部はウレタン塗膜防水を新設する
外壁改修	＜ 劣化部の補修 ＞ ・既存塗膜除去等 : 水洗い、高圧水洗による塗膜除去 ・亀裂部（0.2mm以上1.0mm未満） : 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 ・コンクリート欠損部（露筋部） : エポキシ樹脂モルタル充填工法（鉄筋露出部は、清掃、防錆処理） ＜ 仕上 ＞ ・外 壁 : 防水形複層塗材 E ローラー仕上 ・軒天井 : 外装薄塗材 E ローラー仕上 ・防 水 : 事前調査にて躯体打継目地、化粧目地、外部建具周囲シーリング等再充填工法にてシーリング打ち直し
バルコニー床改修	・バルコニー床面は、水洗いの上ウレタン塗膜防水（防滑仕上）を新設する
その他	・1階の住戸玄関扉等を塗装改修とする



敷地案内図



配 置 図 1/300

鳥取県

令和5年度

中部環境建築

MEMO

<

外部仕上表

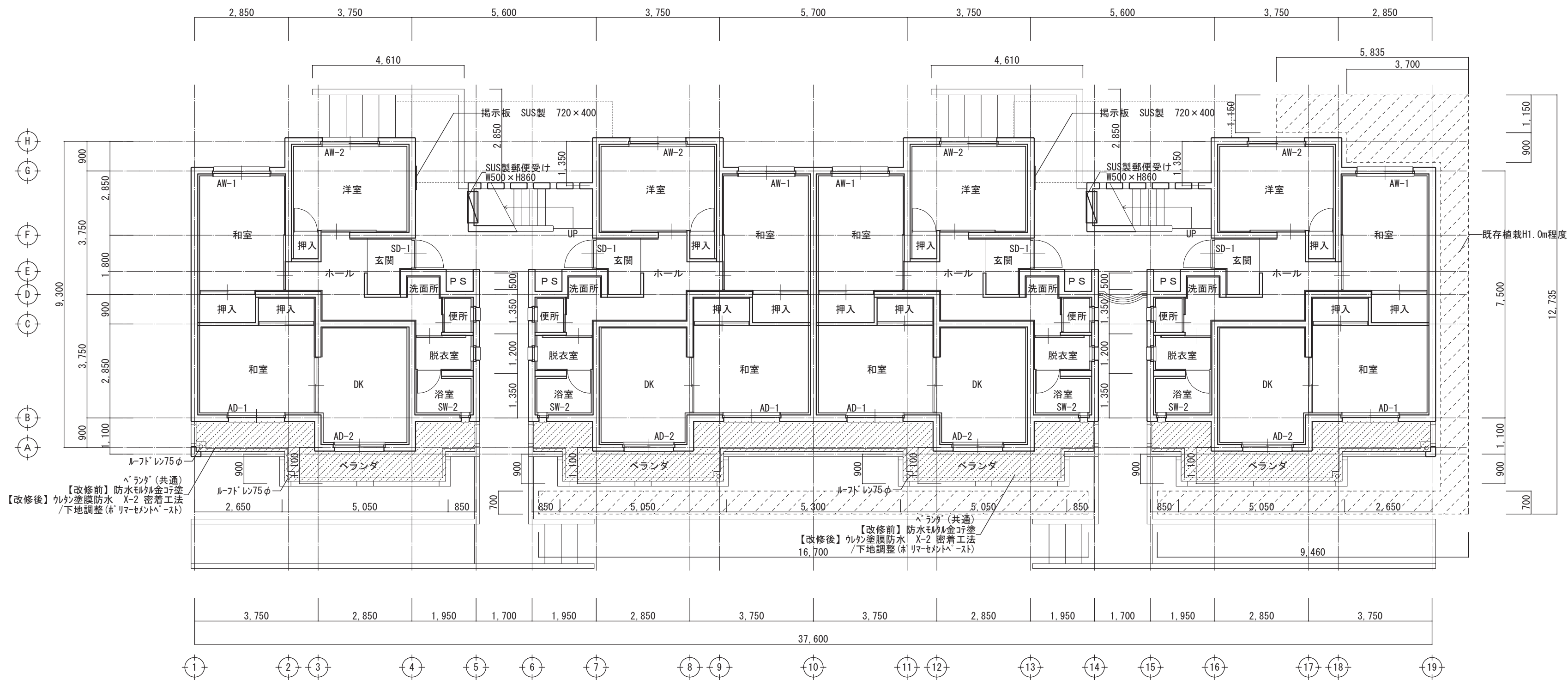
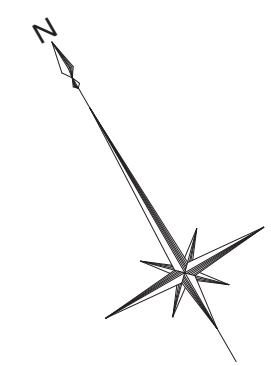
大屋根	改修前	・屋根部：アスファルトシングル葺 押え金物：ステンレス（既製品） 防腐処理木材20×50打込下地 ・箱 樋：防水モルタル金コ押え	外 壁	改修前	アクリリシ吹付/コンクリート打放下地
	改修後	・屋根部：カラーGL鋼板 0.4 t 段付横葺き（断熱・カバー工法）【新設】 GAL-フ 1.0 t 下地 断熱材40 t （A種押出法® リスレンフォーム保温版 3種）専用雪止め金物（羽根付き） （@500程度） ※屋根伏図参照 ・箱 樋：ウレタン塗膜防水 X-2・密着工法 防水下地調整材（® リマセメント）後、7㎜押え金物		改修後	・防水型複層塗材E ローラー仕上（ゆず肌） ・下地補修（亀裂・浮き・爆裂部・欠損等補修） ※表面：水洗い・清掃
屋上	改修前	・加硫ゴムシート防水2.0t	基礎（根廻り）	改修前	・モルタル金コ塗
	改修後	・ウレタン塗膜防水 X-2・密着工法 防水下地調整材（® リマセメント） ※表面：水洗い・清掃		改修後	・既存のまま ※表面：水洗い・清掃
窓 庇	改修前	・底上面側面：防水モルタル金コ塗 ・庇 裏 面：コンクリート打放下地 リシン吹付	軒裏	改修前	・コンクリート打放下地 リシン吹付
	改修後	・底上面側面：ウレタン塗膜防水 X-2・密着工法 防水下地調整材（® リマセメント） ・庇 裏 面：コンクリート打放下地 外装薄塗材E ローラー仕上 ※表面：水洗い・清掃		改修後	・コンクリート打放下地 外装薄塗材 E ローラー仕上 ※表面：水洗い・清掃
ベランダ床 （範囲平面参照）	改修前	・平 部：モルタル金コ仕上 ・立上り：同上 ・堅 樋：硬質塩化ビニル管（VP）75φ【既存のまま】 掘み金物【既存のまま】 鋳鉄製方形型排水口75φ用【既存のまま】 鋳鉄製ストレーナー【既存のまま】	バルコニー裏	改修前	・軒天井に同じ
	改修後	・平 部：ウレタン塗膜防水 防滑仕上げ X-2・密着工法 防水下地調整材（® リマセメント） ・立上り：ウレタン塗膜防水 X-2・密着工法 H=130程度【新設】 ※表面：水洗い・清掃		改修後	・軒天井に同じ
シーリング打替え	改修前	・躯体打継目地、外部建具周囲等			
	改修後	・躯体打継、防水改修部：® リウレタン系（PU-2） 20×10程度 ・外部建具廻り：® リウレタン系（PU-2） 20×10程度 ・屋根・防水改修廻り：変性シリコン系（MS-2） 15×10程度 ※その他、工事着工後の外壁事前調査にて劣化部分が存在した場合は監督員との協議による			
その他 改修工事 付属品、備品等		・7㎜製窓格子（立面図 参照） 【取外し】→【再取付】※取り外した7㎜製格子等は監督員の承諾を得て、敷地内に一時養生保管とする。 ・7㎜製バルコニー格子（立面図 参照） 【取外し】→【再取付】※同上 ・バルコニー隔て板（W800×H1,800）：【既設のまま】 ・バルコニーラティ（ 2台） 【取外し】→【再取付】 ※工事中は、一時移設とする（参考：移設場所は足場等） ・AC室外機（ 7台） 【移設】→【再設置】 ※工事中は、一時移設とする（参考：移設場所は足場等） ・AC用塩ビ製開口蓋 【既設のまま】 ・外壁の換気パイプ100φ【既存のまま】 ・外壁 換気ガラリ：丸形フード（金属製）【既存のまま】 ・キッチン排気フード100φ用（塩ビ製・金属製）【既存のまま】 ・床下換気口 鋳物170×420【既存のまま】 ・屋上TVアンテナスト、屋上点検口、棟番号表示板、物干金物【既存のまま】 ・鋼製建具塗装改修：SD-1（図示） W800×1,900 枠80 扉35 1～3階 計12ヶ所 既存 亜鉛メッキ鋼板1.2t → DP塗（2級 下地処理RB種） 扉、枠 外面見え掛のみ			

<特 記 事 項>

- ・「※表面：水洗い・清掃」とあるは、水洗い（高圧ポンプ10～15MPa程度）とする
- ・外壁・軒裏における既存吹付の下地調整材にアスベスト含有が存在する為、水洗いにより下地調整材まで取り除かない事に注意すること。
ただし、ひび割れ補修、鉄筋爆裂コンクリート欠損部の補修等に伴う局所的な取り除きにおいて、石綿含有仕上塗材の除去に準拠した適切な工法を用いた場合はこの限りでない。
- ・金属屋根葺材について、詳細な仕様及び納まりはメーカー標準仕様とし、監督員の承認を受けること
- ・金属屋根葺材に設ける断熱材（断熱ブロック）の断熱性能は、熱貫流抵抗（R値） 1.033（㎡・K/W）程度とする
- ・金属屋根葺下地断熱材の断熱性能は A種押出法® リスレンフォーム保温版 3種 熱伝導率（λ） 0.028（W/m・K）以上とする
- ・屋根葺材役物は、全てカラーガルバリウム鋼板 厚0.4mm 平板加工（軒先水切、ケラバ・雨押え捨水切、雨押え水切、棟カバー等）
- ・屋根部：カラーガルバリウム鋼板 厚0.4 t 段付横葺き（断熱・カバー工法）【新設】（参考：日鉄住金鋼板(株)エパ-ルフ横葺4-D型（断熱タイプ）同等品）

MEMO	有限会社 安本設計事務所	TITLE	県営住宅福守第一団地 1 棟外壁・屋根改修工事				管理建築士 長 谷 川 聖 (一級建築士登録第321664号)				Seri. No. 0 7	
		NAME	【改修前・改修後】		外部仕上表		Drawer/Belonging Bel. 南安本設計事務所		Chief	Date	Proj. No.	Draw. No.
		SCALE					Name	長谷川 聖		24.03	21003	A- 6 21



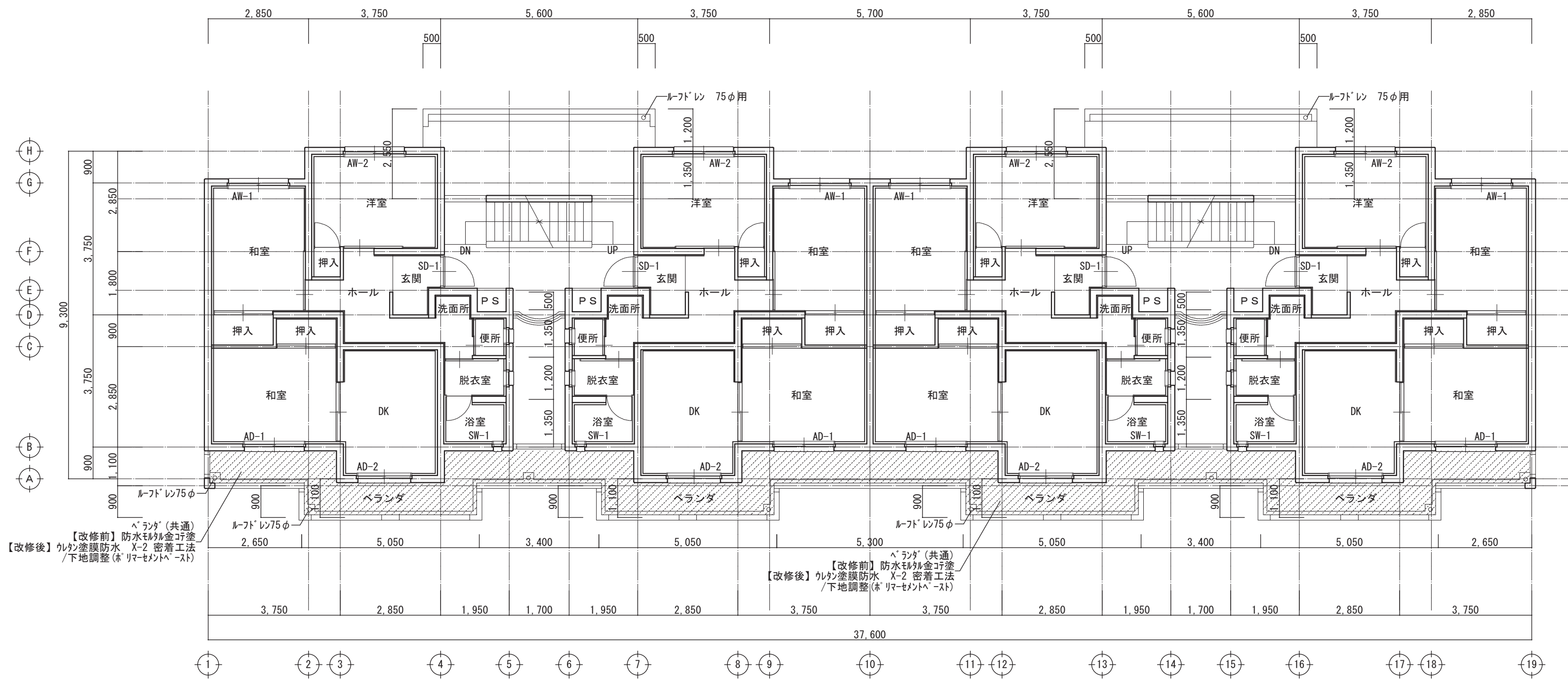
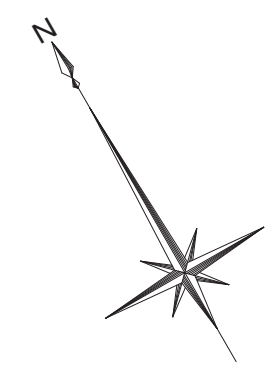


1 階 平 面 図 1/100

符号	W	H	設置階	備考
AD-1	1,700	× 1,800	1～3階	シーリング 打替 (建具周囲のみ)
AD-2	1,500	× 1,800	1～3階	シーリング 打替 (建具周囲のみ)
AW-1	1,700	× 1,300	1～3階	シーリング 打替 (建具周囲のみ)
AW-2	1,700	× 1,100	1～3階	シーリング 打替 (建具周囲のみ)
SW-1	240	× 1,625	2～3階	シーリング 打替 (建具周囲のみ)
SW-2	240	× 1,195	1階	シーリング 打替 (建具周囲のみ)
SD-1	800	× 1,900	1～3階	塗装改修

鳥取県
令和5年度
J2301203
中部環境建築局

MEMO	有限 安本設計事務所	TITLE	県営住宅福守第一団地1棟外壁・屋根改修工事				管理建築士 長谷川 聖	Seri. No.
		NAME	【改修前・改修後】 1階平面図				(一級建築士登録第321664号)	O 8
		SCALE	1/100 [A3:1/150]				Draw. No.	



2 階 平 面 図 1/100

符号	W	H	設置階	備考
AD-1	1,700 ×	1,800	1～3階	シーリング 打替 (建具周囲のみ)
AD-2	1,500 ×	1,800	1～3階	シーリング 打替 (建具周囲のみ)
AW-1	1,700 ×	1,300	1～3階	シーリング 打替 (建具周囲のみ)
AW-2	1,700 ×	1,100	1～3階	シーリング 打替 (建具周囲のみ)
SW-1	240 ×	1,625	2～3階	シーリング 打替 (建具周囲のみ)
SW-2	240 ×	1,195	1階	シーリング 打替 (建具周囲のみ)
SD-1	800 ×	1,900	1～3階	塗装改修

鳥取県

令和5年度
J2301203

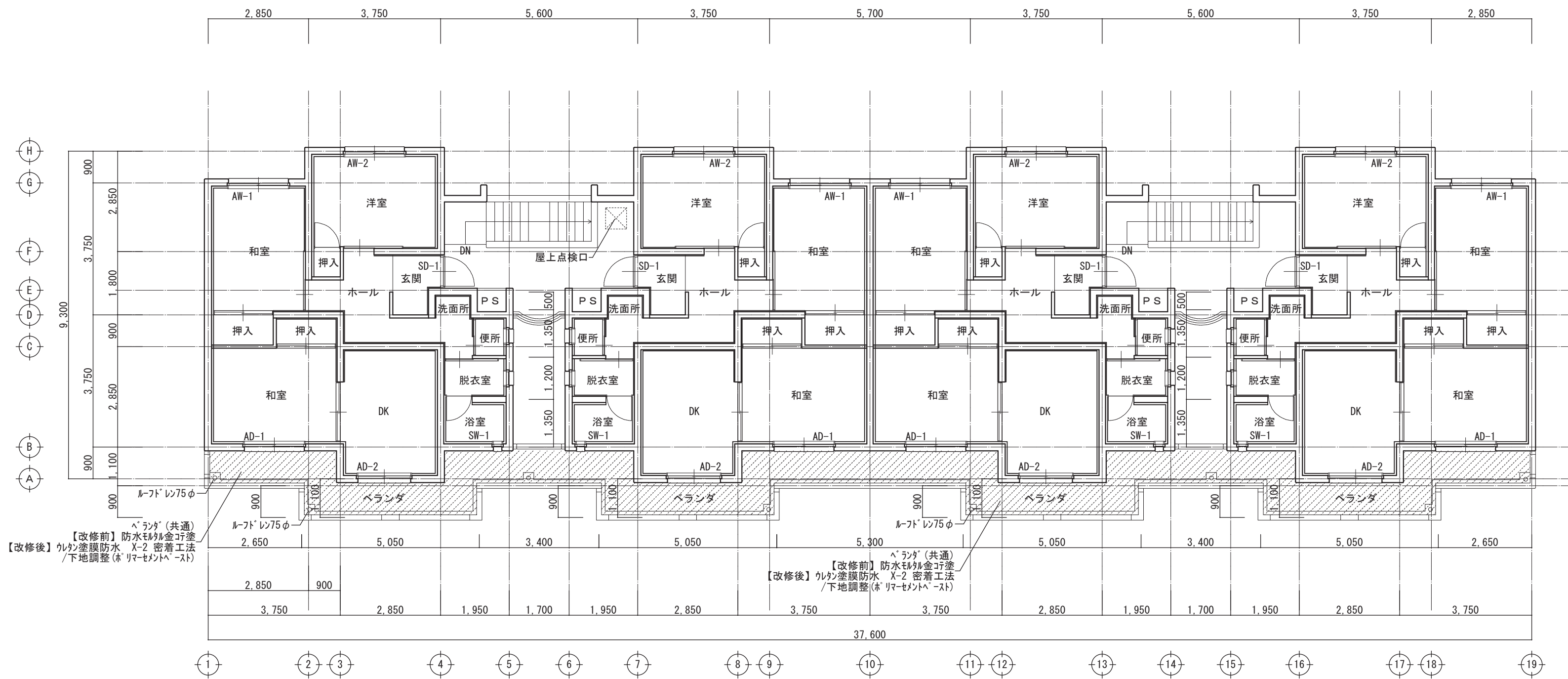
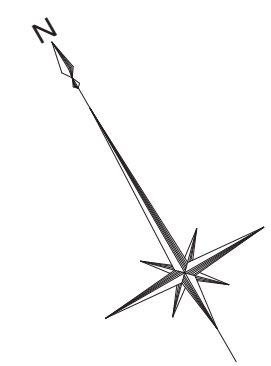
中部環境建築
局

MEMO



有限 会社 安本設計事務所

TITLE	県営住宅福守第一団地1棟外壁・屋根改修工事	管理建築士 長谷川 聖 (一級建築士登録第321664号)	Seri. No. 09
NAME	【改修前・改修後】 2階平面図	Drawer/Belonging Bel. 安本設計事務所	Proj. No. HT-D A-8
SCALE	1/100 [A3:1/150]	Name 長谷川 聖 (印)	Draw. No. 21003 A-21



3 階 平 面 図 1/100

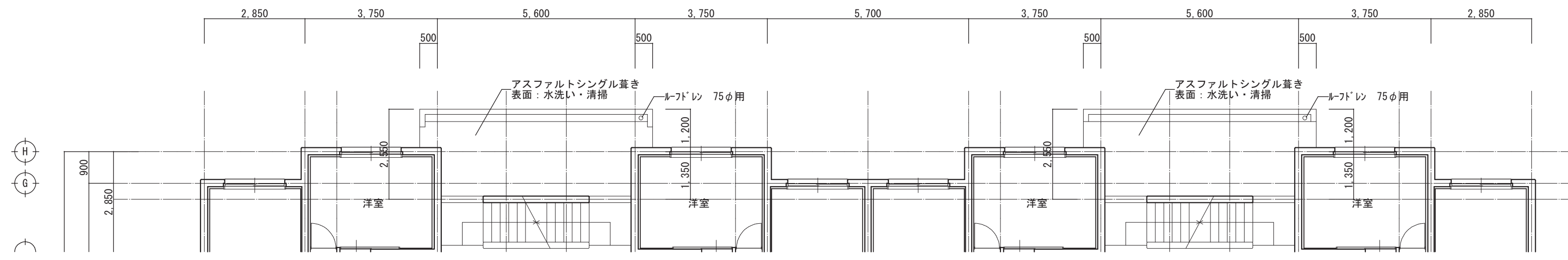
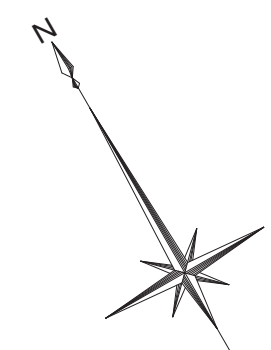
符号	W	H	設置階	備考
AD-1	1,700 ×	1,800	1～3階	シーリング打替(建具周囲のみ)
AD-2	1,500 ×	1,800	1～3階	シーリング打替(建具周囲のみ)
AW-1	1,700 ×	1,300	1～3階	シーリング打替(建具周囲のみ)
AW-2	1,700 ×	1,100	1～3階	シーリング打替(建具周囲のみ)
SW-1	240 ×	1,625	2～3階	シーリング打替(建具周囲のみ)
SW-2	240 ×	1,195	1階	シーリング打替(建具周囲のみ)
SD-1	800 ×	1,900	1～3階	塗装改修

鳥取県

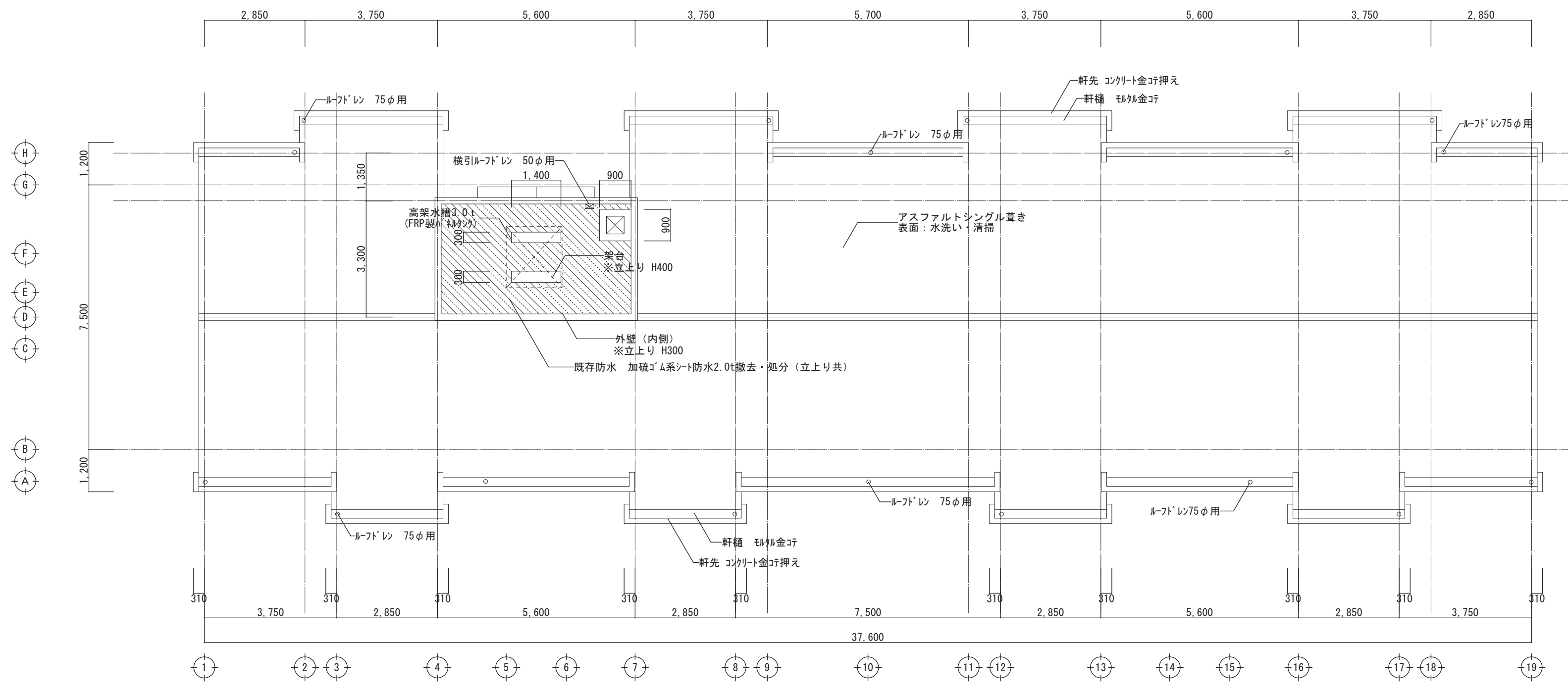
令和5年度
J2301203

中部環境建築
局

MEMO	 有限会社 安本設計事務所	TITLE	県営住宅福守第一団地 1 棟外壁・屋根改修工事			管理建築士 長谷川 聖 (一級建築士登録第321664号)		Seri. No.	10	
		NAME	【改修前・改修後】 3 階平面図			Drawer/Belonging	Chief	Date	Proj. No.	Draw. No.
		SCALE	1/100 [A3:1/150]			Bel. 安本設計事務所		24.03	HT-D 21003	A-9 21
						Name 長谷川 聖 				



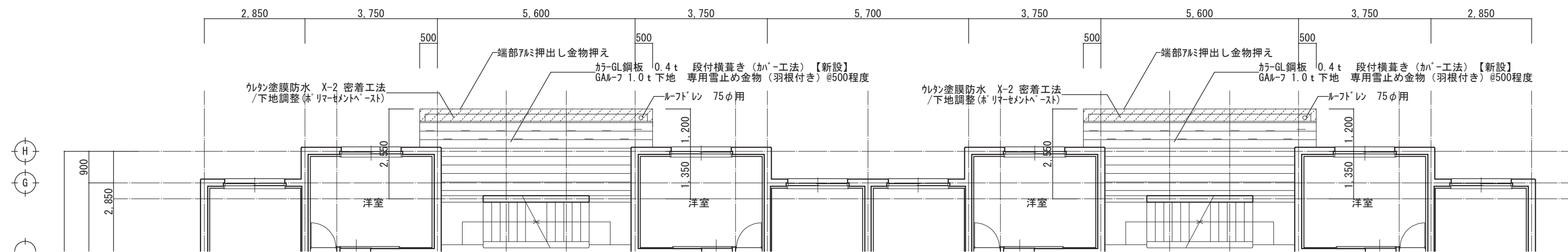
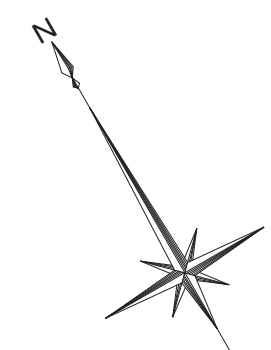
2 階 屋 根 伏 図 1/100



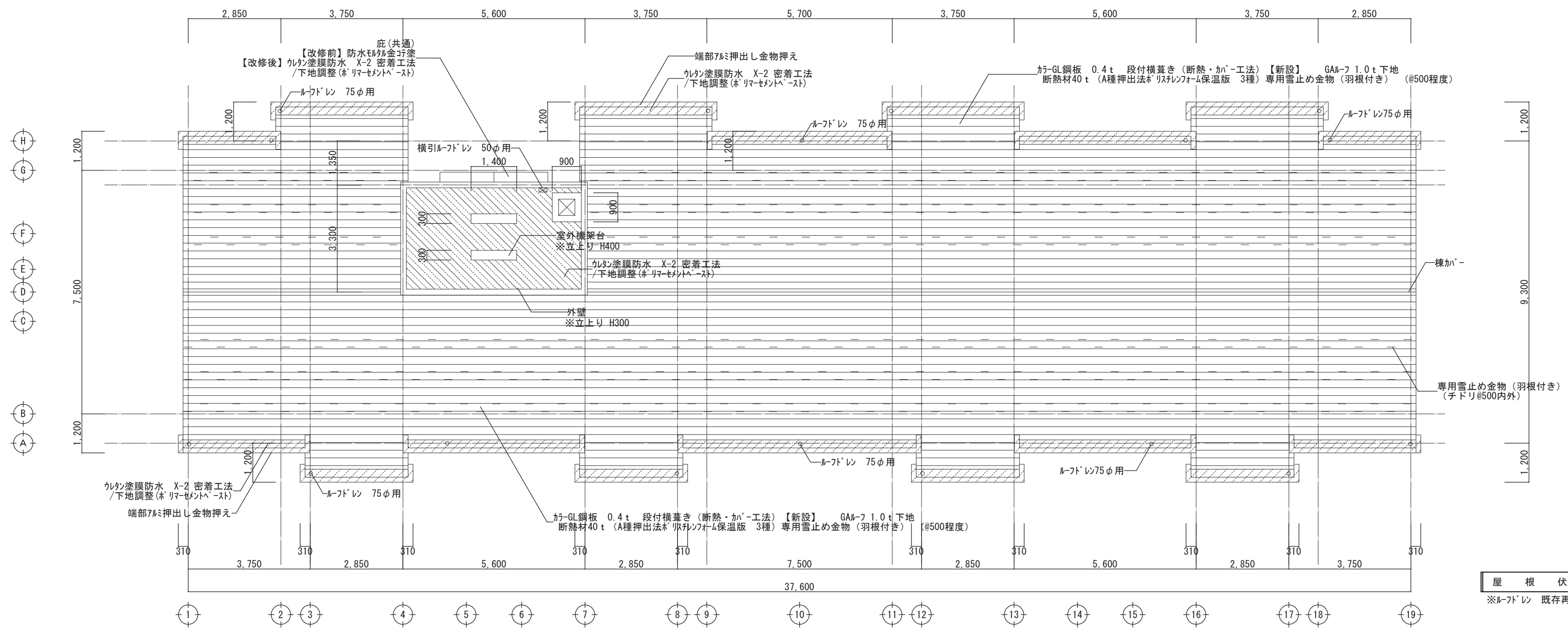
屋 根 伏 図 1/100

MEMO	 有限会社 安本設計事務所	TITLE	県営住宅福守第一団地 1 棟外壁・屋根改修工事			管理建築士 長谷川 聖 (一般建築士登録第321664号)			Seri. No.	1 1	
		NAME	【改修前】 屋根伏図			Drawer/Belonging		Chief	Date	Proj. No.	Draw. No.
		SCALE	1/100 [A3:1/150]			Bel. 有限安本設計事務所		氏印	24.03	HT-D 21003	A 10 21
						Name 長谷川 聖					





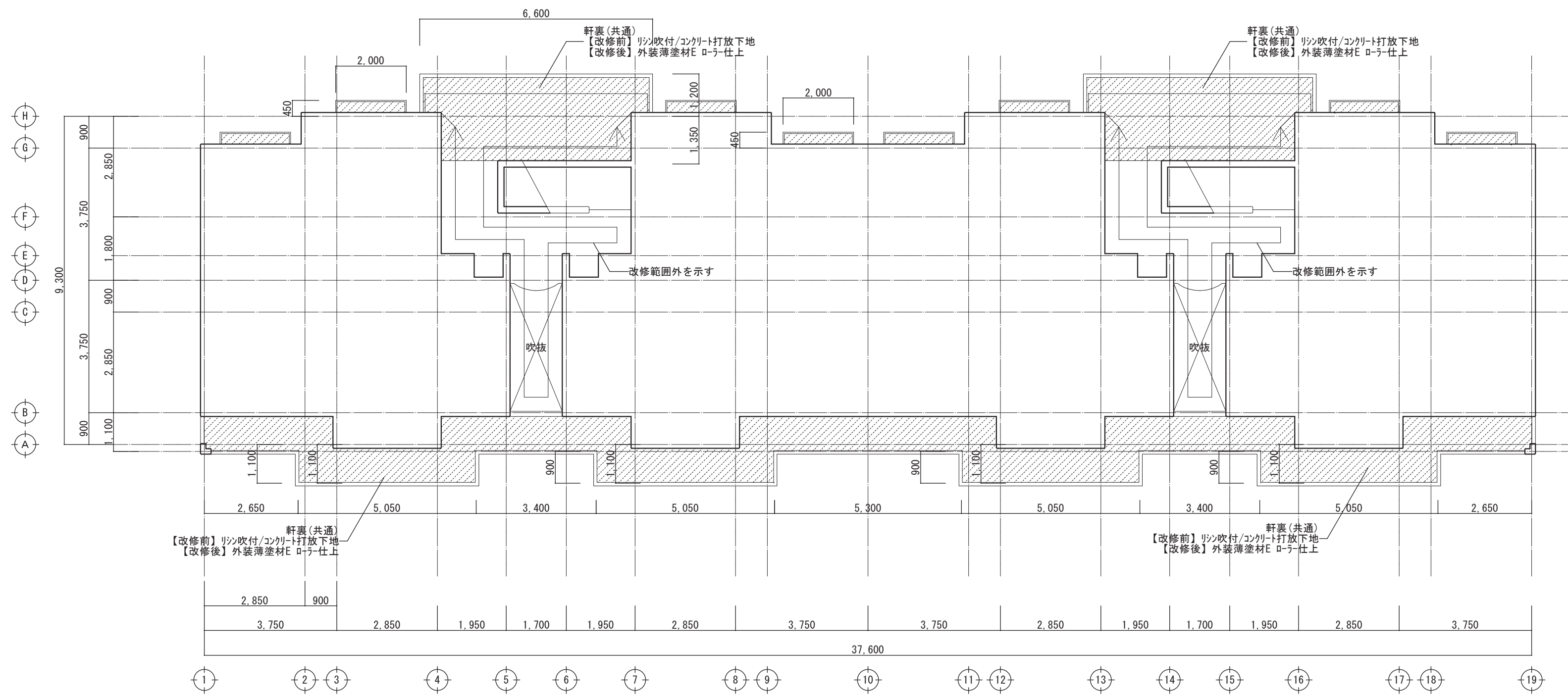
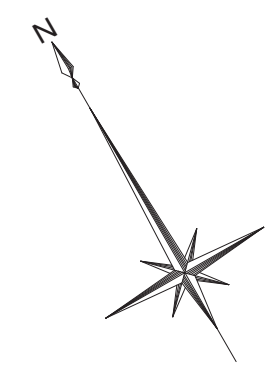
2 階 屋 根 伏 図 1/100
※ルゝフゝレン 既存再使用



屋 根 伏 図 1/100
※ルゝフゝレン 既存再使用

MEMO	 有限 安本設計事務所	TITLE	県営住宅福守第一団地1棟外壁・屋根改修工事		管理建築士 長谷川 聖		Seri. No.	1 2
		NAME	【改修後】	3階平面図 屋根伏図	(一級建築士登録第321664号)		Proj. No.	Draw. No.
		SCALE	1/100 [A3:1/150]		Drawer/Belonging	Chief	Date	
					Bel. 安本設計事務所			HT-D A-11
					Name 長谷川 聖		24.03 21003	21



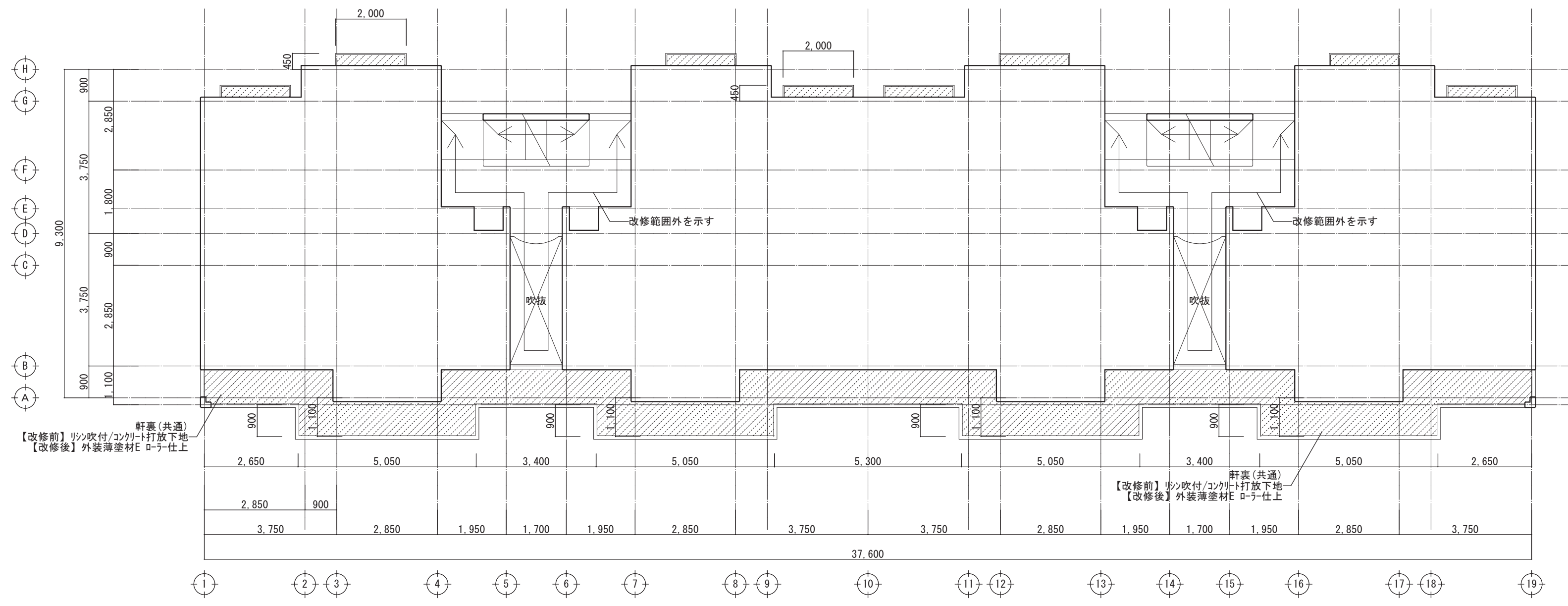
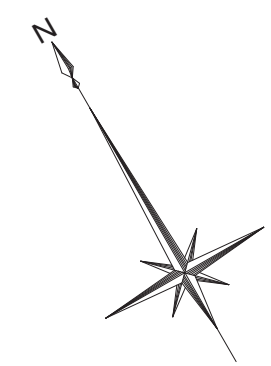


1 階 天 井 伏 図

1/100



MEMO	 有限会社 安本設計事務所		TITLE		県営住宅福守第一団地 1 棟外壁・屋根改修工事				管理建築士 長谷川 聖 (一級建築士登録第321664号)		Seri. No.			
			NAME		【改修前・改修後】 1 階天井伏図				Drawer/Belonging		Chief	Date	Proj. No.	
			SCALE		1/100 [A3:1/150]				Bel. 有限安本設計事務所		24.03		HT-D	Draw. No.
									Name 長谷川 聖				21003	A-12
														21

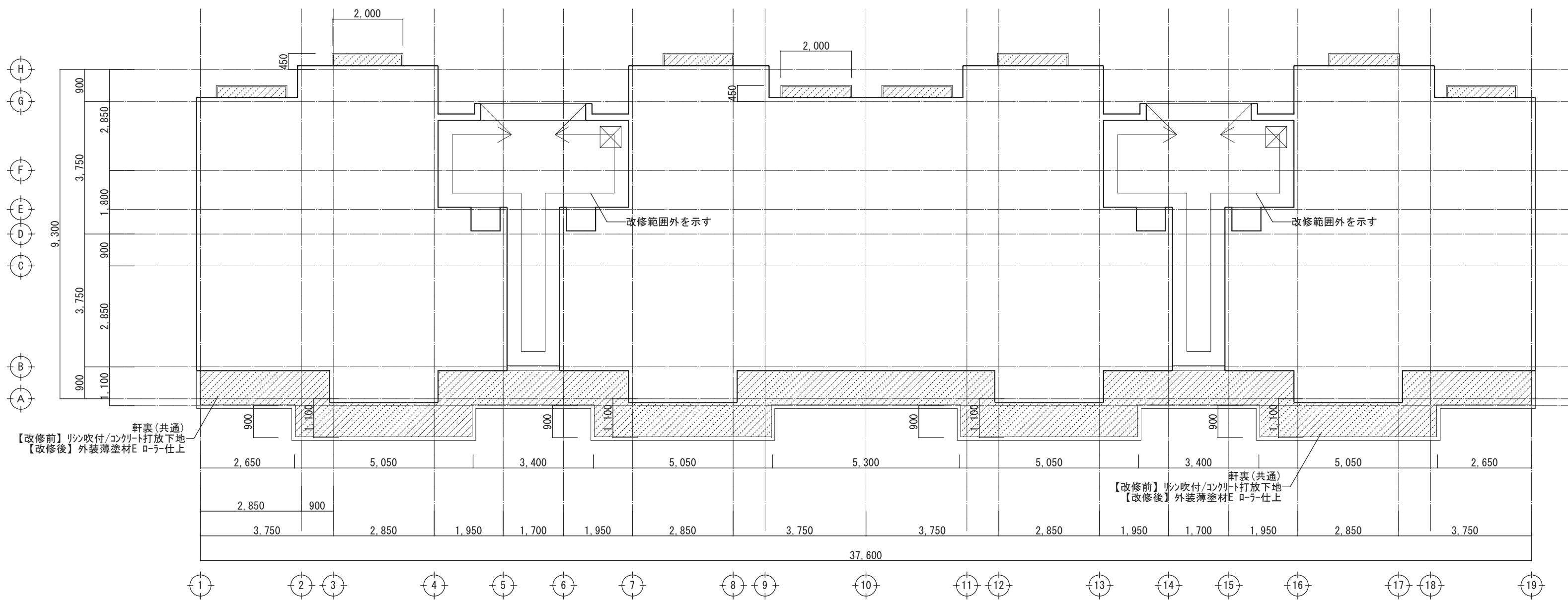
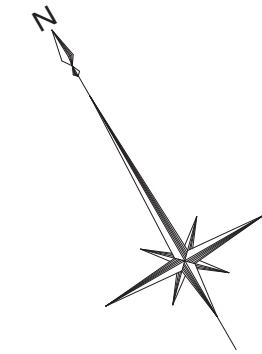


2 階 天 井 伏 図 1/100



MEMO

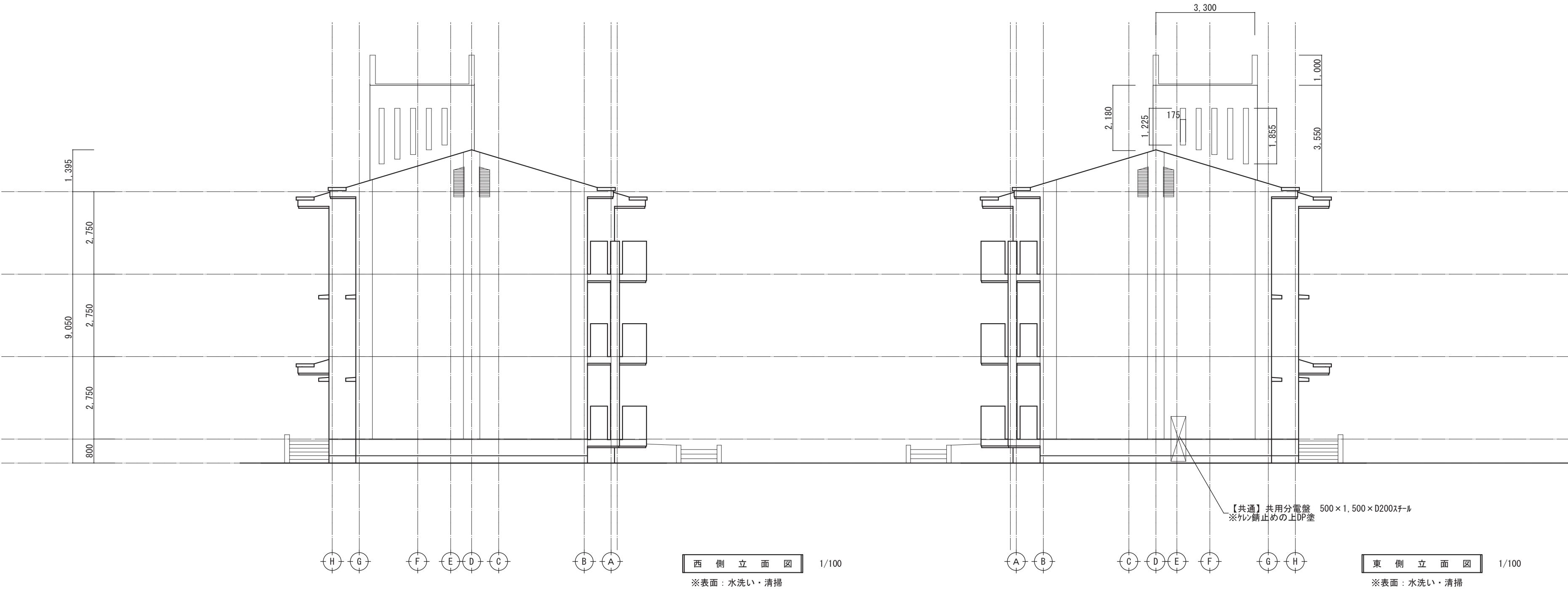
<



3 階 天 井 伏 図 1/100



MEMO	 有限会社 安本設計事務所		TITLE		県営住宅福守第一団地 1 棟外壁・屋根改修工事				管理建築士 長谷川 聖		Seri. No.		
			NAME		【改修前・改修後】 3 階天井伏図				(一級建築士登録第321664号)		1 5		
			SCALE		1/100 [A3:1/150]				Drawer/Belonging	Chief	Date	Proj. No.	
									Bel. 有限会社 安本設計事務所	24.03	HT-D 21003	Draw. No.	
									Name 長谷川 聖		A-14 21		



記号	部位	幅	長さ	場所	備考
①	クラック	0.1mm～1.0mm	0.2m	北面 外壁	
②	クラック	0.1mm～0.5mm	0.15m	北面 外壁	
③	クラック	0.1mm～1.0mm	0.7m	北面 外壁	
④	クラック	0.1mm～0.5mm	0.3m	北面 外壁	
⑤	クラック	0.1mm～1.0mm	0.3m	北面 外壁	
⑥	クラック	0.1mm～1.0mm	0.8m	北面 外壁	
⑦	クラック	0.1mm～0.2mm	0.3m	北面 外壁	
⑧	クラック	0.1mm～0.2mm	0.6m	北面 外壁	
⑨	クラック	0.1mm～0.2mm	0.3m	北面 外壁	
⑩	欠け		100×150	南面 外壁	脆弱部撤去の上樹脂モルタル塗
⑪	欠け		100×150	南面 外壁	脆弱部撤去の上樹脂モルタル塗
⑫	欠け		100×150	南面 外壁	脆弱部撤去の上樹脂モルタル塗
⑬	欠け		100×150	南面 外壁	脆弱部撤去の上樹脂モルタル塗

亀裂部補修 S=1/10

外壁吹付仕上

自動式低圧エポキシ樹脂注入工法
(亀裂幅 0.2mm～1.0mm未満)

【自動式低圧エポキシ樹脂注入工法】

- ひび割れ調査
- 亀裂内部、及びひび割れに沿って汚れの除去・清掃
- 仮止めシール、及び注入器具の取付
- 自動式低圧エポキシ樹脂注入を行う
- 硬化養生、仮止めシール、及び注入器具等の撤去

コンクリート欠損、鉄筋露出部補修 S=1/10

鉄筋

外壁吹付仕上

露筋部：清掃・防錆処理

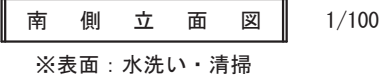
エポキシ樹脂モルタル充填工法

【エポキシ樹脂モルタル充填工法】

- 欠損調査 (コンクリート欠損状況、露筋状況等)
- 欠損部周囲の脆弱部分のはつり撤去
- ワイヤーブラシ等でエフロレッセンス、錆等の清掃
- 防錆プライマー塗布等で防錆処理
- エポキシ樹脂モルタルを充填し、平滑に仕上げる→硬化養生

※外壁・軒裏における既存吹付の下地調整材にアスベスト含有が存在する為、補修に伴う局所的な取り除きにおいて、石綿含有仕上塗材の除去に準拠した適切な工法を用いて行うこと。

鳥取県
令和5年度
J2301203
中部環境建築
局



※表面：水洗い・清掃

1/100

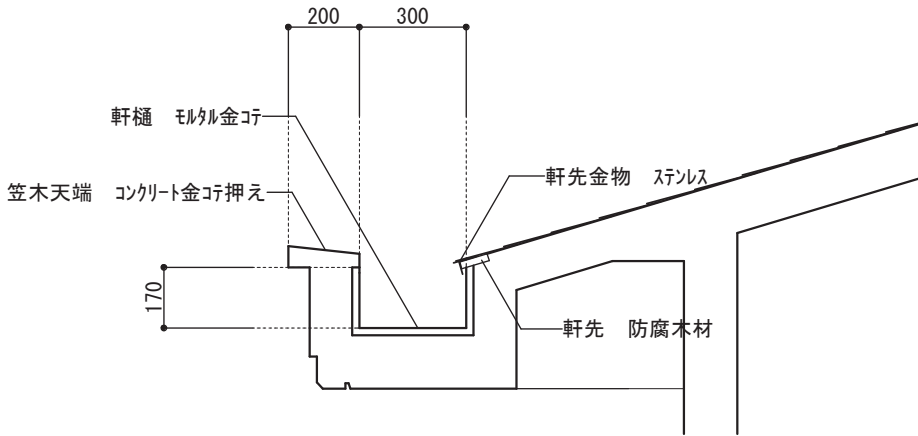
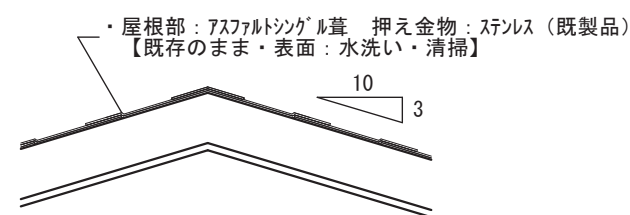
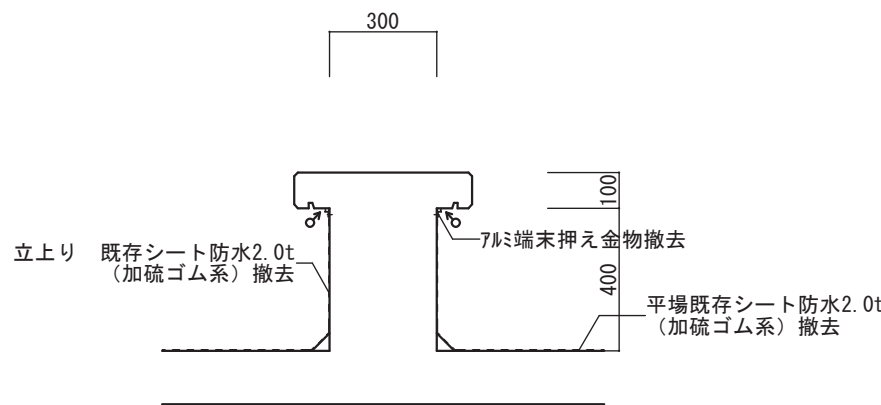
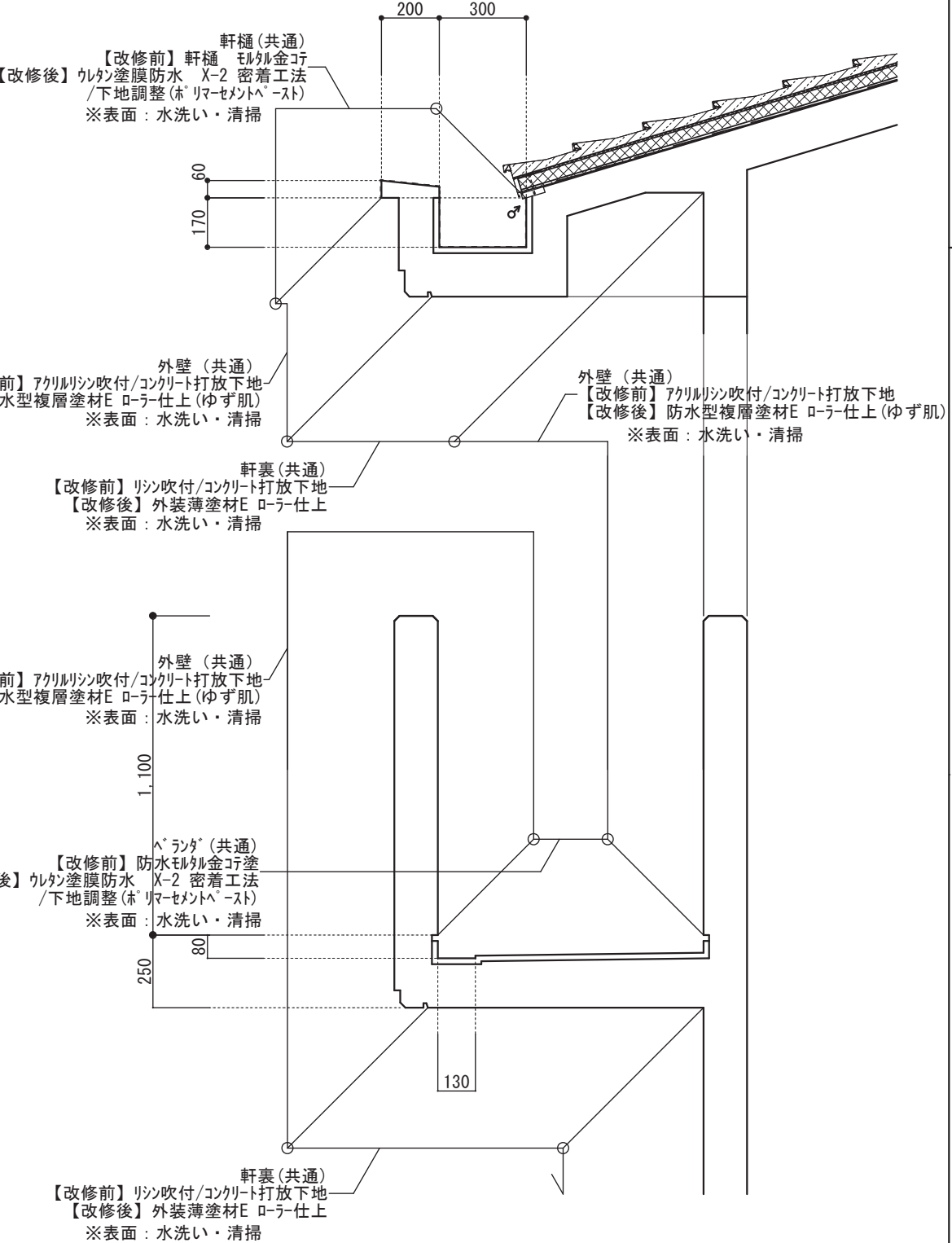
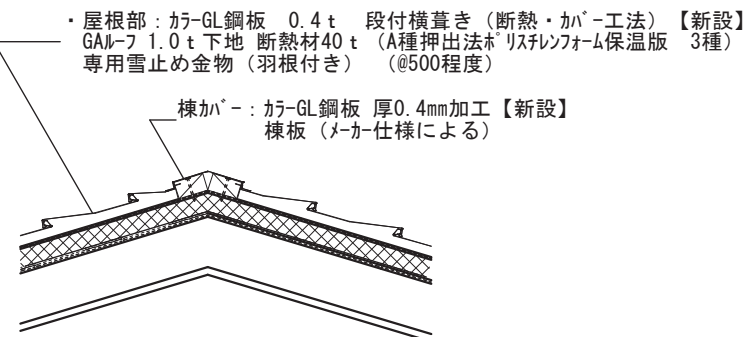
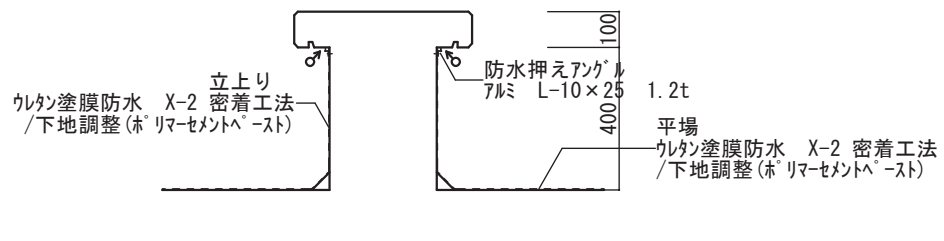
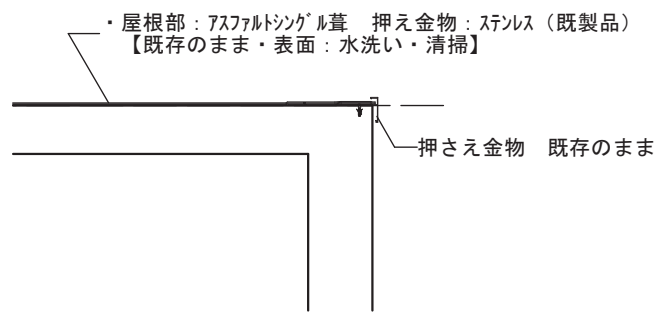
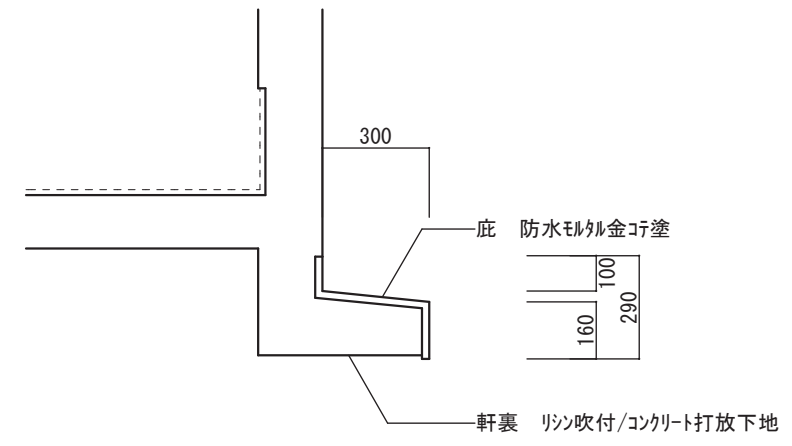
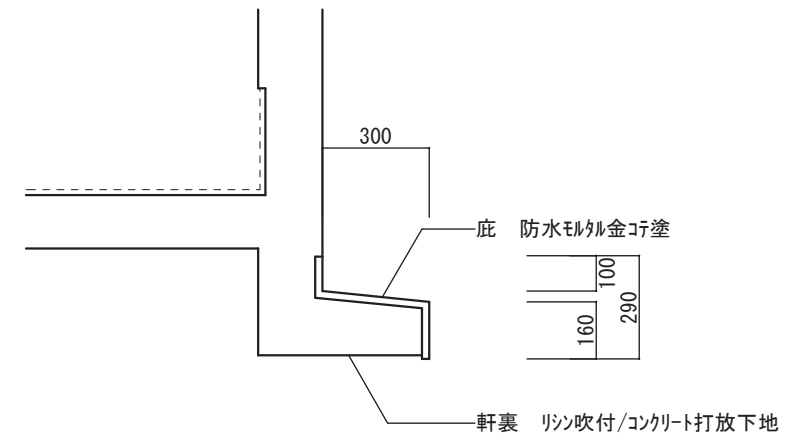
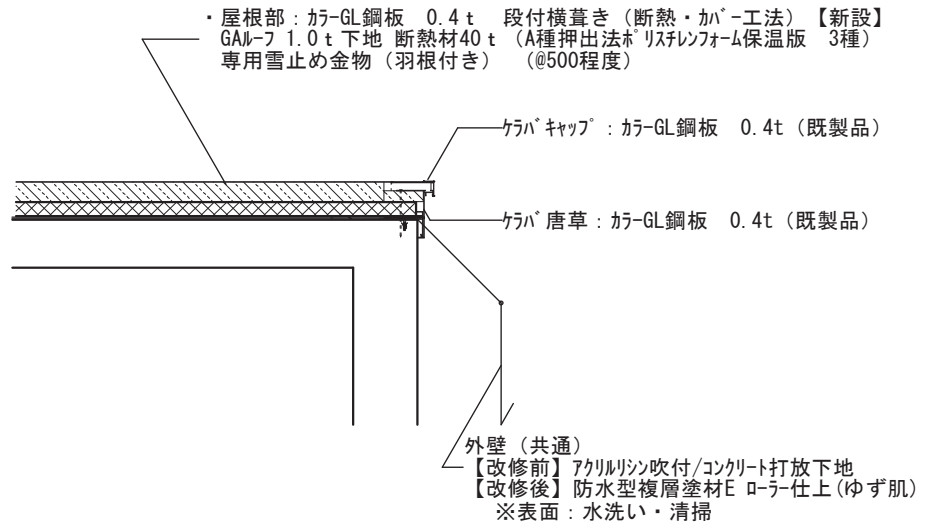
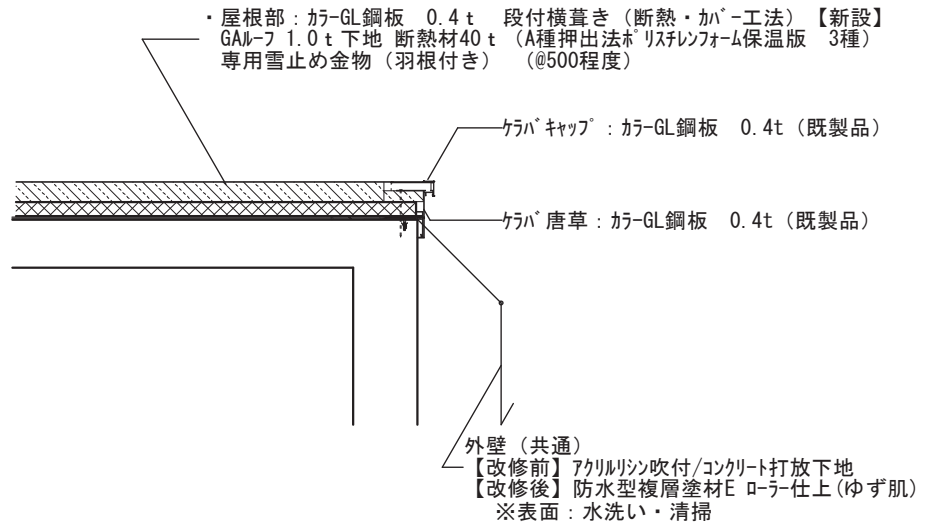
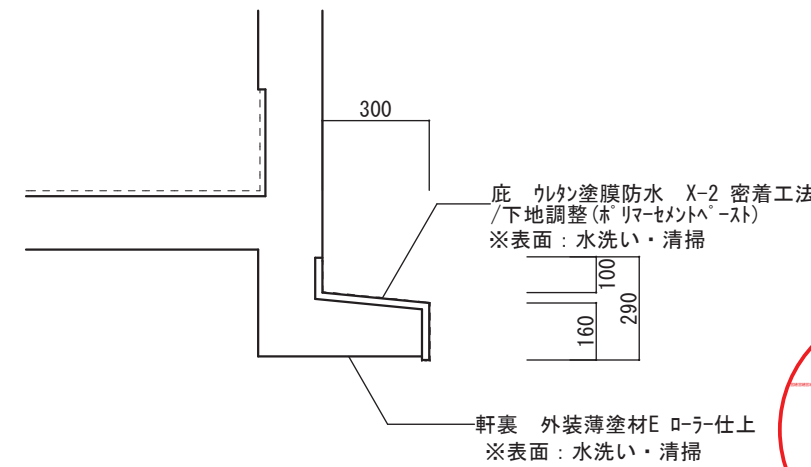


MEMO

有限会社

安本設計事務所

TITLE	県営住宅福守第一団地 1 棟外壁・屋根改修工事		管理建築士 長谷川 聖 (一級建築士登録第321664号)		Seri. No. 18	
NAME	【改修前・改修後】 南側立面図	Drawer/Belonging Bel. 有限会社 安本設計事務所	Chief (印)	Date 24.03	Proj. No. HT-D 21003	Draw. No. A 17 21
SCALE	1/100 [A3:1/150]		Name 長谷川 聖 (印)			

大屋根改修図 1/20																														
(改修前) 軒先部 		(改修前) 棟部 		(改修前) 室外機架台 																										
(改修後) 軒先部 		(改修後) 棟部 		(改修後) 室外機架台 																										
(改修前) クハ部 		(改修前) クハ部 		(改修前) クハ部 																										
(改修後) クハ部 		(改修後) クハ部 		(改修後) クハ部 																										
MEMO		有限会社 安本設計事務所		<table><tr><td>TITLE</td><td colspan="3">県営住宅福守第一団地1棟外壁・屋根改修工事</td><td colspan="2">管理建築士 長谷川 聖 (一級建築士登録第321664号)</td><td>Ser. No. 20</td></tr><tr><td>NAME</td><td colspan="3">【改修前・改修後】 雑詳細図</td><td>Drawer/Belonging Bel. 南安本設計事務所 Name 長谷川 聖</td><td>Chief (印)</td><td>Date 24.03</td><td>Proj. No. HT-D 21003</td><td>Draw. No. A-19</td></tr><tr><td>SCALE</td><td colspan="3">1/20 [A3:1/30]</td><td colspan="4"></td><td></td></tr></table>		TITLE	県営住宅福守第一団地1棟外壁・屋根改修工事			管理建築士 長谷川 聖 (一級建築士登録第321664号)		Ser. No. 20	NAME	【改修前・改修後】 雑詳細図			Drawer/Belonging Bel. 南安本設計事務所 Name 長谷川 聖	Chief (印)	Date 24.03	Proj. No. HT-D 21003	Draw. No. A-19	SCALE	1/20 [A3:1/30]							
TITLE	県営住宅福守第一団地1棟外壁・屋根改修工事			管理建築士 長谷川 聖 (一級建築士登録第321664号)		Ser. No. 20																								
NAME	【改修前・改修後】 雑詳細図			Drawer/Belonging Bel. 南安本設計事務所 Name 長谷川 聖	Chief (印)	Date 24.03	Proj. No. HT-D 21003	Draw. No. A-19																						
SCALE	1/20 [A3:1/30]																													